

豊中市東丘公民分館

公民館だより

発行分館 編集分館 東丘分館	委員 担当 廣報	幸治 恵子 綾子 彌子 薫
発行部数	3,800部	

運営委員会発足によせて

運営委員長 今 井 澄真子

初夏の訪れとともに東丘公民分館の本年度新役員も出揃い、活発に活動が開始されております。

この度、当分館の規約改正にともない、新しく運営委員会が発足され、初代運営委員長の大役に私が任命されました。大変名譽あるお役目として受けとめ、当分館の事業を公正かつ円滑に推進してまいりたいと存じます。

ここで、運営委員会の性格に少しふれておきます。

東丘公民分館発足と同事につくられた規約は、現状にそぐわない部分があり、この度規約改正委員によって数度審議されて出来上りました。その規約のなかに、運営委員会がうたわれており、その任務は「当分館の重要事項の議決を行うと共に分館長を推せん」とあり、また各住区代表者、地域内の各種団体の代表者及び、公民分館活動経験者を分館長名で委嘱した委員をもって構成されております。いままでの(五十七年三月末)代表委員会の呼称が運営委員会と名称を変えたものですが、もう一歩つき進んで、分館の諮問機関的な性格を要求されることになりました。

したがって、当分館も規約の改正にともない、より一層の時代に沿って充実した活動が期待されるものと思われます。

地域の文化的向上に大きな影響を与えます公民館活動は住区の皆様のご協力が不可欠なものとなるのですが、分館長始め分館役員の方々のご協力もまた、見逃すわけにはまいりません。私も微力ではございますが、運営委員の皆様と力を合せ、明るい町づくりに励んでいくつもりでございます。

最後に私事で恐縮でございますが、私分館長在任中、心ならずも病に倒れ、多大のご迷惑をおかけしましたこと紙上をお借りして深くお詫び申し上げます。お蔭様で以前にまして健康になりましたことを謹んでご報告させていただきます。

公民分館に参加して

副分館長 岡 本 武 紀

私はこの町が好きです。

浪速区より引越して来まして数年になりますが、毎朝、小鳥の鳴声をききながら通勤できる所など他に少ないでしょうね。駅までいそげば五分で行けるのですが、ユックリと倍の時間をかけて毎日歩いています。自然の起伏を出来るだけ取り入れた深谷公園や中央公

園、そして歩行者専用道路等。私は仕事で毎日のように大阪市近辺に歩きますが、このような素晴らしい町は今だ知りません。千里ニュータウンの中でも特にいい町が東町です。子供が自転車をおもいつきりこく姿や棟の前で大勢集まってドッチボールやカンケリで遊んでいるのを見るのはとても良い気分です。このような此の町の良さは全国で初のニュータウン誕生としての設計の賜です。

いま東町には少年野球やソフトボール部等スポーツクラブが十七も有るとの事です。子供のスポーツ等は大半が住民のボランティアで行なわれています。

又各自治会の行事、公民分館の行事も年々盛んになっております。千里ニュータウンも今年で二〇年との事です。間もなく此の町で生れた子が人の親になるでしょう。これから此の町をより住みよい住民どうしのつながりの有る暖かい町にするのは住民自身ですね。

公民分館はこれからも頑張ります。分館長の植木さんのもとで役員一同、せいっぱい努力致しますので、よろしく御協力をお願いします。

社会見学俳句

霧雨に わが子と歩む あじさいの道

六甲の 牧場遠し 七曲り

六甲の 緑身にしむ 梅雨明かり

田 中 由紀子

沼 田 早 苗

桜 木 春 生

## 献血のお手伝いをして

民生委員 岡本 洋子

五月二十九日急に招集がかかり、献血車のお手伝いをさせていただきました。場所は東丘小学校体育館前で、子供が卒業して久しく、懐かしい小学校内でのお仕事でしたが、何しろ初めての事なので（実は私自身貧血症で献血した事ありません）、係の方の説明もあまりのみ込めぬ内に、もう次々と提供者がいらっしゃり、にわか仕込みの受付で何とも頼りないかぎりでした。でもやはり地元の仕事でもあり、顔馴染みの方を見付けてはお願いしますと殆どの方が快く応じて下さいました。

幼稚園の保母さんが集団で若い血を、又コカコーラの会社の方が商品配達の中で逞しい血を、そして土曜日の事でもあり学校帰りの高校生達や、御夫婦良く出向いて来て下さった方、中には注射が大嫌いで、「こわいこわい」と言い乍らも決心して下さった方もありました。これこそ「小さな勇氣」愛の献血」の標語通りの方だと思えました。でも皆様一様にお帰りにする時は何とも清々しいお顔で、自然に頭の下がる思いが致しました。

献血の手順として、比重測定―血液型判定―血圧測定―問診の結果採血する事になり、御自身の簡単な健康状態がチェック出来ますし、万一採血不適合の場合も今後の健康管理に役立つのではないかと思われれます。献血の基準に達している方は、私の様に気持だけはあ

ってもお役に立たない者から見れば羨ましい限りです。今迄提供したいと云う気はお持ちであり乍ら、つい気遣れがしたり、何となくきつかけがなくて……と云う方も大勢いらつしやると思います。今度どこかで献血車を見掛けられたら是非、「小さな勇氣」愛の献血」を思い出して下さいますようお願い致します。

## スペシャルオリンピック

五月二十二日・二十三日

卯野 公子

「日本スペシャルオリンピック大阪地区大会（精神薄弱（児）者のスポーツ大会）が、大阪市宮長居競技場で開かれました。スペシャルオリンピックは、精神薄弱（児）者、彼らの心身の発達と、社会への適応性向上を図るのが目的で、43年に、米国で始まり、わが国では、昨年藤沢市で、第一回大会を、今秋東京で第二回が開かれます。近畿では、今回の大阪地区大会が初めてで、約一六〇〇人の選手が参加、「わたくしは勝利をめざしてがんばります。たとえ勝てなくても、わたくしは勇氣を出して、がんばります」と、参加選手全員による宣誓が、競技場に響き渡ると、「走れ飛べ今日は君が主役だ」のスローガンのとおりスタンドを埋めた観衆に、盛大な拍手がわき上る時、同じようにこの世に生を受けながら、自ら訴つたえることのできなかった、又、健康者に独占されつづけてきた永い歴史に、新しいこの出発を心から祈念したいと思う。

この大会を円滑に運営するため、約一四〇〇人のあらゆるサイドのボランティアが協力し、陸上競技、サッカー等、はじめの広い競技場で日頃の訓練の成果を力いっぱい披露して素晴らしい二日間の幕を閉じた。

## 地域に芽ぐむ

### 東町障害児（者）親の会

知恵遅れの子供の親の親睦を目的にした集まりが、「東障会」の名で発足したのは、昭和50年。子供会や、東丘小でのプール、会合等を通じて、地域と関わって来ました。当時は幼なかつた子等も、大きく成長し、自宅で会員が減るなど、会も中休み状態の現状ですが、その間も親は我が子に在る各々の場で活躍しています。それと云うのも、障害者の問題は、年齢が高くなる程、深刻になり、「如何に社会で生きていけるか」が、一生の課題となるからです。

初めは親睦であつたこの会も、社会のきびしい動きにつれ、親同志、支えあい学びあつていく絆の固さが、より必要になってくるのではないかと考えます。

地域の幼稚園、小中学校でも、障害児教育に力を入れて頂き、周囲の理解も徐々に高まりつつありますが、反面、学歴重視の社会の中で、「世間の余計者」の感覚が大きく障害者へ波及しています。文化発展の産物として、むしろ増えつつある障害者を、身近な問題として考える必要があります。今だに「親の因果が子に報い」的な考えが、根強く残っているのは、時代錯誤であり、その偏見は人権侵害にもつながります。親だけが責任でなく、障害者の問題は「広く社会に問いかけていく」必要があります。この機会に、新しい「東障会」を一緒に作るべく、話し合いを持ちたいと思っておりますので、障害児をお持ちの方のご連絡をお待ちいたします。

連絡先 TEL 八三二一四六八九

城島まで

## 子どもの自転車

八中校長 丸山 十一郎

私の住んでいる近くに児童公園がある。以前だと子ども達が自転車を乗りつけて遊びにやって来ては、ひよいと降りて、その場へ横倒しにするが早いかもう遊んでいる。自転車を降りるとすぐ倒し、乗る時は簡単におこしたと思えばすぐ走り去る、子どもにとっては手間がか、らなくていいのだろうか？人の迷惑などまったくお構いなしの状況をよく見かけたものだ。それが近頃になってどうした訳かきちんと自転車を立て、それも並べて停めていることが多い。何故こうなったんだろう？並んでいる自転車を見ていてふと思いついたことなのだが、私の一人合点だろうか？それは駅前あの夥しい自転車がびっしりと隙間なく置いてあるその置き方とかわりがない、だとすると「子どもは大人の後姿を見て育つ」といわれていることの一つの証しとして考えるのはどんなものだろうか。大人の言動が如何に大切なものか、それは子ども達を教育するうえで地域社会が分担すべき分野でありこの流動する社会に大人が教えるべきことがこの自転車をみてまだまだありそうに思えるのである。

## 力を合せて

タテ・ヨコ糸の関係で

八中PTA会長 伊藤 正明

布地は、タテ糸とヨコ糸で編まれています。タテ糸だけでも、ヨコ糸のみでも布地はできません。

タテ・ヨコ糸がしっかり編みこまれてこそ、立派な布地に仕上るものです。

地域の活動についても、同じようなことがいえるのではないのでしょうか。

たとえば家庭と学校の関連をPTAのタテ糸とすれば、地域の活動を円滑にするものがヨコ糸としての公民館活動といえましょう。

タテとヨコ、がっちり力強く編込まれてはじめて強い布。地域の連帯が生まれてくるものと考えます。

そしてそこに血と活力を与えるものが、メンバーの参画意識と意欲でありましょう。

連帯感が薄れると布地は破れやすくなり、お互いのエゴが出すぎると、ほころびることになります。

お互いの力とチエを出しあい、調和と協力の精神で地域連帯のつとめを果し、より大きな実を得たいものです。

ハウスは「モノ」でできて「ホーム」は人の「心」と協力「で作りあげるものであることを活動の中で示したいものです。

## このごろ思うこと

東丘小・千田

から地面に当りに行く者もいる。私たちの身体が瞬間的な危険にさらされた時、身体は反射的に防御の姿勢をとるものであるが、子どもたちの中には、その運動の遅いものもいるようである。

骨を折るなどの怪我の原因を考えてみると、いろいろあるように思うが、その一つとして、私たちが考えなければならぬことは食生活の面ではないかと思えます。昔に比べ食生活は栄養面でもバランスが取れているようですが、何か欠けていることがないでしょうか……例えば、好き嫌いの問題、オヤツのこと、インスタント食品等……。また、私たちが子どもの頃は、遊びと言えば走りまわり、木登りや虫とり等、身体を動かすことばかりで、擦り傷などは当りまえのことであつたが、今の子どもたちにはそのような自然の遊び場所が少くない。私たちは、遊びの中で自然に身を守ることを習って来たのではないのでしょうか。もちろん危険なことだから子どもたちを守らなければならないことは当然のことですが、子どもたちが思いきり身体を動かして遊べる安全な場所や方法が必要ではないかと思えます。身体の自己防御は頭で考えてもできるものでなく、自分の身体が覚えていくものであり、私たちが子どもが自分で自分の身体を守るすべを覚えるのにどうしてやればよいかを考えなければならぬ時が来ていると思えます。



このごろの子どもは昔の子どもに比べると、からだはたいへん大きくなったが、ちよつと転んでも大きな怪我をすることがある。サッカーボールを腕に当てたり、つまずいて転んだりしても、骨を折るような怪我になり、私たちが、「どうして」と思わせることがしばしばある。普通、私たちがつまづいて前に転んだ時は、無意識に手をつけて顔や頭が当たらないようにかばうものであるが、子どもたちの中には手をつかず、頭の方

# 華やき

B十八―二〇七  
吉田 菊江

さわやかな緑の街、千里東町にお世話になって早や七年目を迎える事に成り、想い出も数々ございます。越して参りまして、間もなく主人が自治会本部役員に引き続き、カークラブ運営委員長を勤めさせて戴きました。当時は駐車場が新しく発足した年でもあって地域の詳しい事が判らず、大変でございました。しかし先輩の方達が色々とお協力くださり、どれ程力強く思った事でしょう。今も尚心に深く残り感謝致しています。此の場をお借り致しまして、一言御礼申し上げます。私事で恐縮ではございますが、健康のために趣味で始めた日本舞踊を、昨年九月十三日敬老の集いに、東丘小学校体育館にて披露させて頂き、おとし寄りの方や、関係者の方よりも喜んでいただきました。時々お買物等でお目にかかり声をかけてくださって、ほんとに嬉しく思います。今年も敬老の日にはメンバーの一人として舞台上立つ事になっていきます。私の父母は亡くなっていますが、住区のおとし寄りの方達に少しでも喜んで戴ければ、何よりの幸福です。これもひとえに、同じ東町にお住いの大阪府芸術文化祭に参加されました豊中日舞協会会長、花柳芳一幸、花柳季佳御両人の御指導の賜と心より感謝致して居ります。又来る十月二十四日千里中央読売文化ホールに於きまして御両人の門弟一同は日頃の勉強を発表する運びとなりました。

どうぞ住区の皆様方御自由に、秋のひと時を優雅に

おくつろぎくださいます様お待ち致して居ります。私も二人の孫に囲まれる年令となりましたが微力乍ら華やいで藤娘を、踊る事になりました。又若い頃から始めた洋裁も子供の手が離れると同時に、地域友好にとドレメー式洋裁教室を開いて早や十年が過ぎ、親しいお友達も出来喜ばしい今日此の頃でございます。一日一日を有意義に、女性として、やさしさと、華やきをモットーに、充実した人生を送りたいと願っています。最後に東町住区の益々の御発展を心より願うと共に、皆様方のお役に少しでも立てれば、何よりの光栄と思っっている次第でございます。



## 社会見学随想

あかしや 林 兵治郎

東丘公民館恒例の行事である「社会見学」が去る六月二十四日に行われました。当日は梅雨空のどんよりした天候でしたが、参加者全員が嬉々として楽しい一日を迎えました。

六甲山牧場、森林植物園は私にとっても久しぶりの自然に接つせられる事を心より楽しく思います。牧場には羊がのび／＼と青草を喰べて居り又可愛いうさぎも飼はれていました。ここには人間世界とは比べることの出来ない幸福があります。森林植物園は面積は一〇〇万平方メートルあり、此の中には日本国内の各種

樹木をはじめとし、広いアジア地区アメリカ地区に成長している各種樹木が繁っていました。当植物園では小学生達がオリエンテeringをして楽しく遊んでいるのが見えました。この後「あこや亭」で全員楽しく昼食を済ませ、十三時三十分・ポトピアへ向けて出発する。昨年開催されましたポトピアの外周をバスガイド嬢の案内で車窓より見学し……一路最後の見学コース「白鶴」酒蔵に向って私達を乗せたバスは走る。「白鶴」に到着し工場内見学の前にお酒がどうして造られるかの映画を観賞し、その後、二班に分れて工場内及び資料館を可愛いお嬢さんの説明を聞きつつ一巡し、再びバスに乗りし一路千里へ帰路に着きました。本当に楽しい一日でした。

## ヨーガ教室に参加して

大元 睦子

生まれて初めてヨーガを習いました。三十分の講義がとてなごやかで、いろいろな方面に話題がとび、気がリラックスした所でのびたりちんんだり、大きな息をしたり止めたり、一時間半の実技がアツといふ間に終り、心地よい疲労感を抱いて帰宅します。毎回「参加して良かったなあ」と思っています。ヨーガを始める時、或る期待をこめてソツと体重を測っておきました。十回を終わって少しも前と変わっておりません、お食事が待遠しくてとてもおいしいので困る位です。家事で固まった身体全体がのび／＼してきたような気持です。何時でも何処でも一人でできるヨーガを専業主婦の基礎の体力づくりに応用したいとしきりに思っています。

# 社会見学に参加して

文教担当 杉村芳子

雨の心配をよそにバスは千里をあとに一路西へと走った。六甲山に至る所紫陽花の花の美しい色が私達の目を楽しませ、眼下には思い出のポトアイランドが手にとる様に見える。遠く淡路島の山並も望め、梅雨時に珍しいことだとバスガイドの説明。

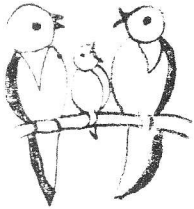
出発して一時間位でまづ六甲牧場に到着、最近毛をかりとられ、すっかり夏仕度の羊が斜面に遊んでいた、牛達がねそべっていたり羨ましい牧場、しばらくたてのミルクを飲む。

第二の目的地は森林植物園である。千二百種類が原産地別にしてあるのが特徴で初めて見るもの、歌や話に聞く植物、故郷の山を思い出して感激するなど芝生に憩い自然に親しむ。

最後は白鶴の酒造見学、三十分程の酒づくり工程記録映画、工場見学、資料館では三百年程昔の酒づくりの説明をもらった。どこからか「酒づくり唄」が聞こえてきそうな蔵人の情熱が何か伝わってくる。

黒褐色にくすんだ柱、しっとりとした霧意気に重みが漂っている。

初めて知った人も帰る頃は親しい友となり無事予定通り四時半帰着。今回の社会見学は目も口もそして足もたんまり楽しみ成功裏に終わったと思う。



## 【皆様の感想】

◎お友達にさそわれて、参加させていただきました。思いがけなく、楽しい一日を過ごす事ができ、又、安い費用で、天候にも恵まれ、良い思い出ができました、有難うございました。

◎公民館旅行に、初めて参加しましたが、鳥の美しい声を聞きながらの、小ハイキングもあり、楽しい一日でした。酒造の見学も、普段見られないところだけに、興味深くよい勉強になりました。又の機会にも参加させていただきます。お世話の皆様、大変御苦労様でした。

◎森林植物園の、みどりの多い所で吸った空気は、団地ぐらしの空気と違って、とても気持ちよく思いました。酒造会社では、昔の酒作りの人の苦労がよくわかり、これからお酒をいただく時に、思い出すことでしょうか。楽しい一日、ありがとうございました。 公団Y・Y

### 梅雨の時間の一日

六甲の緑多い森林公園で

心洗われ帰途につく

東町 A

雨雲を 破り捨てたい 梅雨の旅

乗客の 数確めて バスが発ち

田中和夫

# パッチワーク同好会

伊藤 恵子

パッチワーク同好会になって、早くも半年、なんとか続けています。

一ヶ月に一度なので、時間はあるのですがわからない所が出てきたりするので、そのまゝの所があり、なかなか進みません。同好会に入ったら、必ず、作品として残していこうと決めていましたが、思うように仕上がりません。

この秋には同好会の作品展も予定され、皆さんの力作が出品されます。千里公民館で開いた時は見にきて下さい。



## ▽社会教育目標△

- ◎ 人権を尊重し明るい町をつくりましよう。
- ◎ 教養を高め豊かな心をつくりましよう。
- ◎ 力を合せて清潔で美しい町をつくりましよう。

昭和57年度東丘公民分館役員名簿

分館長	植木 克巳	B 2-205	☎832-3428
副分館長	菅原 博	C 23-306	☎832-8004
//	岡本 武紀	A 13-107	☎831-8197
主事	石丸 誠子	B 2-408	☎831-7911
主事補	源田富代美	A 13-308	☎831-5044
会計監査	土居 良子	A 38-204	☎832-1974
運営委員長	今井澄真子	A 39-204	☎832-1949
副 //	西村 桂一	B 6-208	☎831-6655
書記	黒田 精一	C 26-309	☎834-1583
(運営委員)	渡辺 勝利	B 13-306	☎833-1534
	山本 徳男	B 4-607	☎834-0844
	辻村 修	A 18-104	☎831-2368
	李田 敏彦	A 26-203	☎831-9388
	岡本 一男	A 43-205	☎832-0318
	山本 長利	A 14-304	☎872-5724
	原田 文次	A 36-301	☎872-0522
	藤川 睦郎	A 8-208	☎872-4559
	堀上 三郎	3-6-118	☎872-2620
	山川 明良	D 5-705	☎832-3419
	玉木 貴代子	A 8-101	☎832-2425
	伊藤 正明	B 13-108	☎872-9554
	畠中 耕一	C 8-103	☎832-4568
	梅沢二三男	A 1-501	☎872-4375
	辻村 明峻	D 3-404	☎833-1610
	赤井 直	A 7-305	☎832-4589
(幹事)	太子 勝	B 13-410	☎831-0706
	浜田 信敏	B 12-309	☎834-3765
	千原 信義	B 11-106	☎833-8024

荒川 和男	A 19-101	☎871-1367
仁科 祐	A 23-207	☎871-0463
中髙 秀	A 41-206	☎833-0930
森 弥恵子	A 13-106	☎872-0206
鷹藁 綾子	A 15-305	☎872-0337
山本 陽	A 30-202	☎832-2380
福原 隆輔	A 37-301	☎831-6240
人見 楠熊	A 33-108	☎831-3590
平本 高士	A 33-501	☎834-5027
平位 晶子	A 2-202	☎832-2642
丹羽 通修	3-6-113	☎872-2616
岩田 信義	D 7-1301	☎831-8575
桑田 修	C 12-301	☎832-4605
小林久美子	C 7-106	☎831-5055
塩屋志津子	C 22-403	☎832-0367
山本 康子	A 29-108	☎834-0989
東山 保美	B 19-210	☎872-6055
大橋 桂子	C 27-303	☎832-7906
杉村 芳子	A 21-206	☎871-0738
阪本 治幸	B 20-104	☎872-2026
田頭 和子	A 22-203	☎871-0453
新居美美子	A 10-301	☎832-2372
城島日娑世	C 21-102	☎832-4689
牧野世紀子	C 5-109	☎831-5053
土居 美代	A 37-201	☎832-1933
藤原 秀子	A 15-101	☎833-6757
(顧問)	牧井 至誠	東丘小学校長 ☎872-0331
	丸山十一郎	八中校長 ☎872-0552

—新参加団体紹介—

※今年度より、東丘公民分館に新加入された団体をお知らせします。

ガールスカウト第61団(牧野世紀子)  
東丘保育所保護者会(藤原秀子)  
アソカ幼稚園母の会(土居美代)

行事予定

- 盆おどり 8月21日(土)・22日(日)
- 敬老の集い 9月19日(日)
- 地区体育祭 10月17日(日) 予備24日(日)
- 地区ソフトボール大会 11月3日(祭) 予備7日(日)

編集◇後◇記

公民館だより20号をお届けします。広報部員が慣れぬ手つきでやったこととで仕上げたようなこととです。社会見学も無事に終り、ほっとする間も無く後の地区行事が控えて居り、おいそがしい中にもたくさんのご投稿をいただき有難うございました。今後共、公民館活動にご協力をお願いします。